

- 問1 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた | 2. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた | 3. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた | 4. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた |
|--|----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問2 約1万年前に地球の温暖化が進んで海面が上昇し、日本列島が形成された時期の生活の様子として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 地面を掘り下げた竪穴住居に住み、弓矢を用いた狩猟や木の実の採集、魚を中心とした生活を営んでいた。 | 2. 各地で大規模な灌漑施設が整えられ、太陽暦を用いて農作業の時期を管理する生活が始まった。 | 3. 強力な支配者が現れ、自らの権威を示すために巨大な古墳を築き、その周囲に埴輪を並べるようになった。 | 4. 大陸から伝わった稲作が本格的に広まり、収穫した米を保存するために高床倉庫が作られるようになった。 |
|---|--|---|---|
- 問3 2019年に制定された「アイヌ施策推進法」では、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現を目指しています。アイヌ民族が日本の先住民族であることを認め、その独自の伝統や文化を維持・振興することで実現しようとしている、多様な背景を持つ人々が共に暮らす社会のあり方を何と呼びますか。（2026年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 中央集権社会 | 2. 高度情報化社会 | 3. 持続可能な社会 | 4. 多文化共生社会 |
|-----------|------------|------------|------------|
- 問4 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため | 2. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため | 3. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため | 4. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため |
|---------------------------------|------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問5 山形県の西ノ前遺跡から出土した、その美しい造形から「縄文の女神」として国宝に指定されている土製品についての説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 古墳時代の古墳の頂上付近から発見された埴輪であり、葬られた有力者の権威を示している。 | 2. 飛鳥時代の寺院跡から出土した仏像の原型であり、鎮護国家の思想を反映している。 | 3. 弥生時代の遺跡から見つかった土偶であり、大陸から伝わった稲作の成功を祈るために使われた。 | 4. 縄文時代に作られた土偶の一種であり、当時の人々の祈りや願いが込められている。 |
|---|---|---|---|
- 問6 青森県にある三内丸山遺跡をはじめ、日本各地の縄文時代の遺跡から見つかる「土偶」について、その製作背景や当時の生活の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 本格的な稲作が広まり、収穫した米を保存するための高床倉庫や金属器が普及する中で、魔除けとして作られた。 | 2. 縄文土器が作られ、狩猟や採集による定住生活が行われる中で、食物の豊作や多産を祈るために作られた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えが広まり、寺院の本尊として拝むために精巧に作られた。 | 4. 王や豪族といった有力者が現れ、巨大な前方後円墳が築かれた際に、死者を弔うために作られた。 |
|--|---|--|---|
- 問7 縄文時代の人々が、遮光器土偶に見られるような独特な形をした土製品を多く製作した理由として、当時の社会背景から考えられる背景はどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 強力な王が国を統一し、自分の権力を誇示するために同じ形の像を大量生産させたため。 | 2. 金属器がまだ普及しておらず、全ての調理器具や狩猟道具を土で作る必要があったため。 | 3. 自然の脅威や病気に対して、超自然的な力による解決や生命力の向上を祈る必要があったため。 | 4. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出するための芸術性を追求したため。 |
|---|---|--|---|
- 問8 縄文時代の遺跡から数多く出土する、主に女性をかたどったとされる土製の像を何と呼びますか。自然の豊かな実りや、病気・けがの回復を願うまじないの儀式に使われたと考えられているものを選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 埴輪 | 2. 土偶 | 3. 銅鐸 | 4. 石包丁 |
|-------|-------|-------|--------|
- 問9 日本の東北地方、現在の青森県に位置する縄文時代を代表する遺跡について、その名称と時代の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2023年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. 登呂遺跡 — 弥生時代 | 2. 三内丸山遺跡 — 弥生時代 | 3. 三内丸山遺跡 — 縄文時代 | 4. 吉野ヶ里遺跡 — 弥生時代 |
|----------------|------------------|------------------|------------------|
- 問10 山形県舟形町で出土し、高さが約45cmあり国宝にも指定されている「縄文の女神」について述べた文として、歴史的な事実に基づいた正しい説明を選びなさい。（2019年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 古墳の周囲に並べられた埴輪の一種であり、武人や馬の形をしたものが多い。 | 2. 飛鳥時代に大陸から伝わった仏教の影響を受けて作られた、初期の仏像である。 | 3. 弥生時代の遺跡から発見された青銅器であり、大陸との交流を示す資料である。 | 4. 縄文時代中期に作られた土偶であり、当時の人々の信仰や祈りの対象であった。 |
|--|---|---|---|
- 問11 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 | 2. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 3. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 4. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 |
|--|--|---|--|
- 問12 縄文時代の遺跡に関する調査報告において、「集落の近くから丸木舟が発見されたこと」と「大規模な貝塚が形成されていたこと」が同時に示される場合があります。これらの事実から導き出される、当時の人々の生活背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大陸との公的な交易を行うため、大型の船を建造して組織的な外交を行っていた。 | 2. 稲作が普及したことで定住が進み、余った食料を貯蔵するために大規模な施設を作った。 | 3. 海や川の資源を積極的に利用しており、漁労が生活を支える重要な手段であった。 | 4. 集落間の争いが激化したため、外敵の侵入を防ぐ目的で集落の周囲に堀を巡らせた。 |
|--|---|--|---|
- 問13 縄文時代につくられた素焼きの人形で、豊かな収穫や病気の回復、魔除けなどを祈るために用いられたとされる遺物を何といいますか。（2026年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 埴輪 | 2. 石包丁 | 3. 銅鐸 | 4. 土偶 |
|-------|--------|-------|-------|